

創意溢れる取り組みで 組合強く仲間をやすやす



下馬分会のセンターで事業主(中央)と新加入者(右)に話す大内常任(左)



産業技能功労者表彰を受ける早瀬さん(左)にグッズを手渡す五十嵐副委員長(中央)

米留久瀬・北 記念イベントへ協力求め 後継者対策も推進

【清瀬久留米・書記・本島厚司通信員】10月3日、清瀬久留米支部北浅分会は一大イベント「東京土建の日」への協力呼びかけの夜間行動が取り組まれていきます。五十嵐副

委員長も参加してもらい、皆川副会長の案内で仲間を訪問して回ります。

分会役員を中心に訪問し、「土建の日協力してね」「現地に来る足はあるの」などと話します。北浅分会が担当するのは「おもちゃ作り」。この日の為に300個程の材料を用意しました。また、今年度の東久留米市産業技能功労者に選ばれた、建員職の早瀬さん宅も訪問し激励しました。北浅分会では役員や協力してくれる仲間の高齢化が進み、後継者対策が急務です。皆川さんは「若い組合員はお祭りのような楽しい行事には参加しやすいと思う。参加して楽しいと思ってもらえれば次につながる」と話します。



福原さん(左)を訪ねた田澤常任

【北・書記・安達可奈子記】北支部では、ここ数年「月間の

の浸透、群長の統一行動への

時こそ組織強化の「時！」を合言葉に月間を取り組んでいます。

結果強化等が推進され、昨年同時期を上回る成果で推移しています。特に10月3日は支部初の「中間決起集会」を開催することもあり、前日の2日には全分会で成果持ち寄りに向けた積極的な取り組みも支部からのお知らせの他

北・滝野 若い仲間を訪問 メリットを説明する

に、拡大のお願いをしています。一人親方が減少している状況ですが、フルタイムの販売や労災加入や共済・国保のメリットのチラシを駆使して、未加入の仲間積極的にアピールしてもらっています。

江戸川・京葉第二 加入、対象者も 日曜行動で餅つき

【江戸川・書記・中村安彦通信員】江戸川支部では、10月6日を統一の日曜行動日と位置づけ、各分会で対象者訪問や分会バスハイク等様々な企画に取り組みしました。京葉第二分会は、分会センターで餅つき大会を開



お父さんと一緒にベツタン

【京葉第二分会】「同世代の人たちとつながりを持ちたい」という仲間の要望で、昨年初めて開催した若手交流会のお誘いで訪問しています。10月3日は昨年も参加した赤倉さんを訪問。今回も参加に向けて調整してくれとお願いしました。また、インボイス(民商のアニメチャリン)とキヤリアアップの対話では、ともに仲間内で話題になり心配していたとのこと。インボイスについて高橋分会長は「こ

【世田谷・書記・近藤日登美通信員】世田谷支部では9月下旬から10月上旬にかけて、4つのブロックに分かれて拡大中間決起集会を企画しました。10月3日には支部会館にて世田谷ブロックが中間決起集会を開催し47人が参加しました。今回は分会役員の方々が中心の開催でしたが、この秋の月間で加入した新加入者2人が参加し

てくれて、紹介者から分会の仲間やブロック内の同業者などへ紹介をする良い機会となり、初めは緊張気味だった新加入者も笑顔になり打ち解けています。秋の月間でもそういった案件が数件あり、目標達成が見えてきている状況です。面倒見がよく相談しやすい群長さんの下、後継者世代の芽が育ち始めてきています。

【台東・書記・佐藤文哉通信員】台東支部が谷分会の夜間訪問行動には、毎回10人程が結果し、自転車班と徒歩

班で2班程度に分かれ、訪問行動を行なっています。遠距離と近距離と分けて効率良く訪問をし「分会所属の組合員には年1回以上は顔見せをする」という分会長の強い思いが行動に表れています。分会内事業所へは、日中に訪問します。11月に支部単独開催予定の「事業所名刺交換会」、後継者対策部と組織部合同開催「しまんBBQ」や「支部健康診断」、本部開催の「外国人雇用セミナー」、と話のネタは尽きません。野丁場をメインにやっている塗装業の分会長は、セネコン関係の話も詳しく、セネコンと取引している事業所担当者との話が盛り上がりま

インボイス阻止やCCUSを話題に

【小金井・塗装・高橋勇一通信員】国分寺第一分会は、若手と事業所を中心とした訪問行動に取り組む、目標5人に対し、6人の加入で達成し、さらなる超過めざす。インボイスについて高橋分会長は「こ

の制度が始まれば、多くの仲間が仕事を続けられなくなる。中止させるために組合で一緒に運動しよう」と訴えました。また、キヤリアアップについて「支部で登録ができるようになったら連絡がほしい」と要望もありました。

詰将棋の解答

- ▲3一竜△一二玉▲2一竜△同玉▲3三桂△一二玉▲2一角△二玉▲3一銀△三三五▲4三金まで11手詰。

小金井国分寺 ・国分寺第一